

発行 明石市議会 市民の会 〒673-8686 兵庫県明石市中崎 1 丁目 5 番 1 号 明石市議会「市民の会」控室
 Mail shiminakashi@gmail.com ※この市政だよりは、明石市議会「市民の会」政務活動費によって発行されています



市政報告会を行います

報告会では、それぞれの一般質問と市からの回答について深掘りします。
 お買い物やお出かけのついでにお気軽にご参加下さい！

1月30日 金 18時～20時

パピオスあかし2階あかし市民広場

JR明石駅南口すぐ(明石市大明石町1丁目6-1)

入退場自由
 参加無料
 飲食OK!

オンラインはこちら



ぜひフォローを
 お願いします

市政トピック

12月議会では、補正予算など20を超えるテーマが議案に。市民の会はすべてに賛成しました。

物価高騰対策交付金の活用事業が決定

明石市では、以下の3事業を実施します。

- ① 2月～3月の小学校給食の無償化
- ② ひとり親世帯への1人1万円支給
- ③ 1,000円単位で購入できる「50%お得なプレミアム商品券」事業(あかしタコPay)



<賛成討論をしました>

小学校給食の無償化について

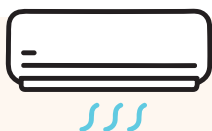
この事業の目的は、2～3月の無償化を通じて物価高騰で困っている家庭を支援すること。

しかし、不登校・長期欠席などで給食を食べていない子がいる家庭にとっては、その支援は届かないに等しいです。

「給食を食べる子がいる家庭を支援して、そうでない子がいる家庭を取り残す」制度にすることなく、平等に支援が行きわたるよう検討することを強く要望しました。



全小学校の体育館に空調が設置されます



市内28校すべての小学校の体育館に、令和8年4月から1年かけて空調が整備されます。そのことで夏休み中の放課後児童クラブでも涼しい体育館が使えることに。市議会でもかねてよりその必要性を訴えていた事業のひとつです。

水とみどりでつながるあかしネイチャーポジティブ宣言を1月に表明



「自然を守る」だけでなく、「自然を回復し、豊かにしていく」ネイチャーポジティブへの転換は、市民の会でも訴えていたこと。継続審査が提案されるも、賛成多数で可決に。グリーンインフラ等の取組を引き続き提案していきます。

10月～12月の活動など



泉房穂参院議員と橋本慧悟衆院議員に各議員から要望書を提出。



市長に対して新年度要望を提出。現在まさに予算編成が行われています。



文教厚生常任委員会では「横須賀市総合医療センター」などを視察。



議会運営委員会で、国分寺市役所を視察。明石市役所新庁舎の参考に。



「障害のある方の投票支援の取組」が進んでいる東京都狛江市を視察。

請願が採択されました

- 精神障害者の医療費助成の拡大に関する請願について
- 子どものゆたかな学びと育ちを保障するための2026年度政府予算に係る意見書採択の請願について



山中 裕司

やまなか ゆうじ
建設企業常任委員会所属

若者の死亡原因のトップが自殺という深刻な状況が続いていることから、若年層に特化した支援が実効性をもって機能しているのか質問。また伝統行事の継続支援策についても質問しました。

若者の自殺を防ぐ取組&地域文化の担い手不足への支援策について

山中からの質問要旨

①教職員や保護者、生徒向けのゲートキーパー養成講座を、学校現場と連携しながら定期的に実施しないか。②明石公園において「あかし伝統まつり」を、改めて市として開催する考えはないか。



明石市の答弁要旨

①教育委員会と連携して、できるだけ多くの児童生徒に働きかける機会を設けられるよう努めていく。②大規模イベントは難しいとしても、市民活動団体と連携しながら取り組んでいく。



金尾 良信

かなお よしのぶ
生活文化常任委員会所属

障害(児)者の移動支援と、災害発生時における福祉避難所のさらなる充実を。特に備蓄物資等の確保は急務。また地域で安全・安心に暮らせる環境づくりについても質問しました。

移動支援の重要性と福祉避難所の備蓄・電源確保、安全・安心について

金尾からの質問要旨

①社会参加に不可欠な「移動支援」の充実
②福祉避難所の備蓄整備と連携強化
③地域で安全・安心に暮らせる環境について、それぞれ本市の見解を問う。



明石市の答弁要旨

①個別の事情に寄り添った柔軟な運用に努める。
②必要な備えをしていくための予算の確保に努めたい。
③地域全体で総合的に取組を進めていく。



災害時のための準備を

スクールガード成り手不足解消のため市が配布するオレンジタオル

黒田 智子

くろだ ともこ
総務常任委員会所属

下記のほか、「児童生徒の困り感を見逃さない仕組みと個々に応じた支援」と「明石サービスエリアへの新たなインターチェンジ設置にNO!」について、取り上げました。

こども・保護者アンケート結果を受けた今後の不登校支援について

黒田からの質問要旨

アンケートにより、大きな課題が顕在化した。学校・教育委員会だけでなく、市を挙げた取組に発展させるべき。こどもに寄り添う対応ができるよう、学校・保護者には、まとまった情報が必要では。



明石市の答弁要旨

組織一体的な取組は重要。効果的な支援を進め、あかし教育プラン等既存の計画や指針も適宜見直す。支援の全体像を示す教職員向けのマニュアルを作成し、保護者向けリーフレットも充実させ、不安軽減に取り組む。



中川 夏望

なかがわ なつみ
文教厚生常任委員会所属

下記のほか、「来年4月から始まる小学校給食の無償化」、「充実した給食の提供について」、「待機児童対策」、「保育所の転園の際のきょうだい加算をつけないか」等、質問しました。

明石駅周辺のにぎわい創出について

中川からの質問要旨

①市は明石公園に会議室や多目的ホールの設置を計画しているが、必要なのか。
②アスパia明石までの歩道デッキが白紙に。1階の歩道の整備ではなく、魚の棚の回遊性を向上させる整備をしないか。



明石市の答弁要旨

①ウイズあかしの貸室の稼働率が高い。市民活動を行う場所の需要があると考えている。
②アスパia明石までの1階部分の整備により、にぎわい向上の効果があると考えている。



将来的に使わないハコモノにならないか

上田 雅彦

うえだ まさひこ
総務常任委員会所属

市政最大規模となる新ごみ処理施設整備事業について、事業費や国の交付金、市民への説明の在り方などを中心に、将来世代への負担を見据えて質問しました。

新ごみ処理施設整備・運営事業について

上田からの質問要旨

①事業遅延時の循環型社会形成推進交付金の減額はいくらになるか。②乾式メタンガス化施設を導入しない理由は。③人口・ごみ排出量予測の齟齬を修正し、計画を見直す考えは。他



明石市の答弁要旨

①減額は20～30億円。
②ゴミ減量と建設コストを照らすと見合わない。
③予測については不整合が生じているため、来年度修正予定。他



現在稼働中の
明石市クリーンセンター

山下 祥

やました しょう
建設企業常任委員会所属(委員長)

市内小中学生は体力テストのほとんどが全国・兵庫県平均以下。先進事例として英国リバプール市を参考に「思わず出かけたくなるまちづくり」による市民全員の健康増進を提案しました。

暮らしているだけで健康になるまち「アクティブシティ」を目指して

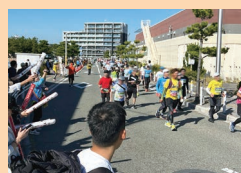
山下からの質問要旨

①神戸マラソンを起点に市民の健康意識向上の取組を。②ふるさと大使による「投げ方・走り方講座」の映像コンテンツ化を。③関西初の「日本の朝日&夕陽百選」登録で思わず歩きたくなくなるまちづくりを。



明石市の答弁要旨

①他市の情報収集に努め、イベント開催や情報発信を工夫。②ふるさと大使に協力いただくことは有効。③まちのPRにも寄与すると考えるが、登録料や大蔵海岸プロジェクトも踏まえて調査研究する。



「する・見る・支える」で誰もがスポーツに親しめる明石へ